

平成 22 年 6 月 16 日開催教育委員会会議記録

1 開会・閉会等について

日 時	平成 22 年 6 月 16 日（水） 午後 2 時 00 分					
場 所	教育委員会室					
開 会	午後 2 時 00 分					
閉 会	午後 2 時 15 分					
出席委員						
委 員 長	高 木 新 太 郎					
委 員	高 杉 政 宏					
委 員	横 井 利 男					
委 員	鈴 木 み ゆ き					
教 育 長	久 保 孝 之					
説明のために出席した職員						
教育委員会事務局次長	小 暮 眞 人					
庶 務 課 長	後 藤 隆 宏					
学 務 課 長	藤 田 悟 夫					
指 導 室 長	仁 王 紀 夫					
すみだ教育研究所長	須 藤 浩 司					
生涯学習課長	福 山 弘					
スポーツ振興課長	宮 本 知 幸					
あずま図書館長	渡 邊 久 尚					

2 会議の概要

○高木委員長 それでは、教育委員会を始めたいと思います。本日の会議録署名人は高杉委員にお願いいたします。

議決事項第 1

議案第 54 号「墨田区登録文化財の登録について」の案件を上程し、生涯学習課長及び文化財保護指導員が説明する。

○高木委員長 撰文はどのようなことが書いてあるのでしょうか。

○文化財保護指導員 一門のお弟子さんたちが頼んで書いてもらったものなのですが、一勇斎先生の生涯が書かれていて、一勇斎先生を褒め称える文章が続き、また、たくさんの門下生を残してしまして、近代のそれぞれの分野で活躍する絵師たちが名を連ねています。それで、弟子たちが非常に慕っていましたので、13回忌を記念して、永久に顕彰するためにこの碑をつけますと締めくくられています。

○高木委員長 これで事実関係の一端がわかるということですね。

○文化財保護指導員 はい。国芳の生涯をきちんと書き残したものはこれしかないそうです。ですので、さきほど少し紹介しました、府中の美術館で行われました図録ですが、この石碑が紹介されています。それで、このお弟子さんたちが建てたこの石碑によれば、やはり、当時は武者絵をよくしたということで知られていて、確かにそうだったのですが、現在から見るとさらにすごいと言われています。もう一つ歴史資料ということで申し上げますと、概要のところでも書かせていただいたのですが、向島に居住した時期があるということが非常に重要だと思います。当時のはっきりした住所というのはわかりませんが、向島、牛島というところまでは文献に出ております。向島に住んでいたときは貧しかったときもあったようですが、毎朝田んぼに出て蛙をとってきて、庭に放って声を聴いて楽しんだということも歌川派の研究書にも紹介されています。そういった意味では、絵もすごいですし、この碑があることもすごいのですが、その人が向島に住んでいたということが重要なと考えています。

○横井委員 いずれ北斎館ができるときに、日本の浮世絵のコーナーみたいなものを作って、北斎だけではなく、墨田区にゆかりのある人の作品も紹介できると良いなと思います。

○高木委員長 そのほかご質問はございませんか。よろしいでしょうか。それでは、議決事項第1、議案第54号「墨田区登録文化財の登録について」は、原案どおり登録することにしたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

○高木委員長 それでは、原案どおり決定いたします。

報告事項第1

P T A退任役員に対する感謝状の贈呈について、資料1のとおり生涯学習課長が説明する。

○高木委員長 なぜ贈呈の日付が違うのですか。

○生涯学習課長 中学校P T A連合会の役員の方は中学校P T A連合会の日に、小学校P T A協議会の役員は小学校P T A協議会の日に、そのほかの方は、それぞれの単位P T Aの会の日に贈呈しました。

○高木委員長 以上で予定の議決事項、報告事項はすべて終了しました。これで教育委員会を閉会します。